

SVOC 動詞 call	People call the ferris wheel the Singapore Flyer. (人々はその観覧車をシンガポールフライヤーと呼びます。)
--------------------	---

「AをBと呼ぶ」⇒【call+A+B】
callは後ろに(代)名詞を2つ続けて、「AをBと呼ぶ」という意味になる。
このときA=Bの関係になっており、showやgiveとは使い方が少し異なる。

People call it the Singapore Flyer.

人々はその観覧車をシンガポールフライヤーと呼んでいます。

この場合はAがit, Bがthe Singapore Flyerとなる。

It took up to 165 meters.

それは165メートルの高さまで連れていきました。

takeは「連れていく」、up toは「(最大)…まで」という意味。

We went shopping, too.

私たちは買い物にも行きました。

wentはgoの過去形。「go …ing」で「…(し)に行く」という意味。

I found four different languages on Singapore money.

私はシンガポールのお金に4つの異なる言語を発見しました。

foundはfindの過去形。

My uncle speaks Tamil and English, so I can communicate with him.

私のおじはタミル語と英語を話すので、私は彼と意思の疎通をすることができます。

soは「だから、それゆえ」という意味の接続語。接続語の後ろは文(主語+動詞～)になる。

① 人々はその観覧車をシンガポールフライヤーと呼んでいます。

② それは165メートルの高さまで連れていきました。

③ 私たちは買い物にも行きました。

④ 私はシンガポールのお金に4つの異なる言語を発見しました。

⑤ 私のおじはタミル語と英語を話すので、私は彼と意思の疎通をすることができます。